

令和3年度 学力向上を図るための授業改善推進プラン

教科：保健体育

Research ⇒ 現状分析・課題把握

1年生・・・【授業、実技テスト、作品、定期考査などの分析】⇒

- ・基礎体力に大きな差が出てきている。また、リズムに合わせた運動が不得意な生徒がいる。
- ・全体指導だけでは指示が入らない生徒が多い。そのため、保健の授業ではワークシートを使って書きとることを行う。

2年生・・・【授業、実技テスト、作品、定期考査などの分析】⇒

- ・体力テストの結果から女子の持久走が全国の数値から、握力、50m走、ハンドボール投げが東京都、全国の平均値から劣っている。
- ・授業に臨む姿勢や態度が身に付いており、授業や課題に前向きに取り組む生徒が多い。
- ・男女が協力して課題に取り組めるケースが多い。

3年生・・・【授業、実技テスト、作品、定期考査などの分析】⇒

- ・集団行動が苦手な生徒がいる。
- ・体力テストの結果から、特に女子では上体起こし、長座体前屈以外が東京都、全国の平均値から劣っている。

Plan ⇒ 課題解決のための主な取り組み(計画)

《Ⅰ 基礎的・基本的な知識・技能の『習得』》

1年生・・・基礎体力の向上や運動に対する興味・関心を高めるとともに、けがの防止や自分の体力について理解させ、基礎体力の向上のため、筋力トレーニング、ストレッチなどを取り入れる。

2年生・・・単元別での補助的・補強的な運動を取り入れ、体力の向上を促すとともに、ワークシートを活用し、グループ活動などを取り入れながら自己の課題解決や、練習方法について考える時間を設ける。

3年生・・・単元別での補助的・補強的な運動を取り入れ、体力の向上を促すとともに、ワークシートを活用し、グループ活動などを取り入れながら自己の課題解決や、練習方法について考える時間を設ける。

《Ⅱ 思考力・判断力・表現力等の『活用』する力の育成》

1年生・・・自己の課題解決に必要な思考力と判断力を仲間との協同やその経験を通して高め、その力を活用する能力を育む。

2年生・・・1年次で習得したものをさらに伸長するとともに、ダンスの単元などで協力して考え、表現する力を育んでいく。

3年生・・・授業の体験の中から、その単元を通して学び、運動をすることの喜びを生涯に渡って実践していける力を養う。

《Ⅲ『学ぶ意欲や態度』の向上、学習習慣の定着》

1年生・・・ICTを活用して、映像による活動のチェックを多く入れていくことにより、学習意欲の向上を図り、オリンピック・パラリンピックに触れ、スポーツに興味をもたせていく。

2年生・・・ICTを活用して、映像による活動のチェックを多く入れていくことにより、学習意欲の向上を図り、オリンピック・パラリンピックに触れ、スポーツに興味をもたせていく。

3年生・・・ICTを活用して、映像による活動のチェックを多く入れていくことにより、学習意欲の向上を図り、オリンピック・パラリンピックに触れ、スポーツに興味をもたせていく。

